

2011年7月1日  
株式会社テンガイ

## 電力不足に向けた削減取組みについて

東日本大震災により、今夏の東京電力、九州電力の供給電力が需用電力に対して不足すると予想されている事から需要抑制目標 25%に対応するため株式会社テンガイでは店舗、本社、各事業所におきまして下記節電対策を実施し合計で 30.8%の削減を実施致します。(一部既に実施済み)

### 節電実施内容

- (1) 輪番休業の実施 (6.4%削減)
- (2) 空調の設定温度を 2 度上げる (2.8%削減)
- (3) ホール内照明の通路部分や風除室の消灯 (3.9%削減)
- (4) ネオン・看板・電光掲示板の消灯 (0.7%削減)
- (5) 室外機の洗浄・室内機のフィルター清掃・全熱交換室メンテナンスによる性能効率化 (4.1%削減)
- (6) スーパークールビズ導入を行い事業所の空調を 2 度上げる (2.5%削減)
- (7) 自動販売機のディスプレイ消灯・省エネ設定による夜間省エネ運転実施 (0.8%)
- (8) 営業時間外での配電盤・照明・遊技機電源の ON/OFF 作業手順書作成による時間別管理の実施 (3.6%)
- (9) パソコンのモニター輝度調整・パソコンへの節電プログラム導入 (0.001%)
- (10) 最大需要電力 (デマンド) 監視装置の設置による電力可視化による電力管理・抑制 (6.0%)

当社におきましては、Co2 削減や緑地化運動、リサイクルなどの CSR (社会貢献) 活動に積極的に取り組んで参りました。

今回の震災による電力供給不足による節電の取組みも社会的使命と捉え積極的に取り組むべきものと考えます。

お客様にも多大なるご迷惑をお掛け致しますが何卒ご協力とご理解を頂きますようお願い申し上げます。